

講義名	教養特講Ⅰ（流通）		
科目区分	教養特講		
担当教員	長坂 泰之		
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 4時限	授業形態	
	2020年度 人間社会学部 人間健康学科/2020年度 人間社会学部 観光学科/2020年度 人間社会学部 人間社会学科/2020年度 経済学部 経済情報学科/2020年度 経済学部 経済学科/2020年度 商学部 マーケティング学科/2020年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
備考			

主題と概要			
<p>私たちは普段、流通とは何かあるいは流通という言葉をはほとんど意識していないで生活していますが、実は流通は私たちの日常生活に密接に関連しています。例えば、私たちはコンビニエンスストアで買い物をしたり、家電量販店でスマートフォンを買ったり、あるいはインターネットで本を買ったり、様々な消費行動をしています。</p> <p>このように私たちが必要とするものを手に入れるためには流通が大きな役割を果たしているのです。私たちは流通なしには生活ができないと言っても過言ではありません。</p> <p>当科目では、1年生を対象として、私たち生活者と流通の接点であり一番身近な存在と言える「店」を中心に、流通の仕組み、小売業の役割、小売業の経営の仕組みの基本を学びます。</p>			

到達目標			
<p>以下の点について能力を高めること。</p> <p>①流通の仕組みについて理解する ②流通における小売業の役割について理解する ③流通における小売業の経営の仕組みの基本について理解する</p>			

提出課題			
<p>①毎回の小テスト ②レポート （変更前）2回程度、各自のフィールドワークをもとにしたもの（予定） （変更後）2回程度 ③中間まとめテスト、期末まとめテスト</p>			

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック			
<p>（変更前）原則として講義中に解説を行う。 （変更後）原則として当該講義中または次回講義中に解説を行う。</p>			

評価の基準			
<p>①毎回の出席（小テスト含む）及びレポート（2回程度）50% ②中間まとめテスト25%、期末まとめテスト25% なお、評価項目及びウェイトを変更することがあります。</p>			

履修にあたっての注意・助言他			
<p>（変更前） ①座席指定 ②他の受講生の迷惑となる行為（私語、飲食、講義途中の無断での入退出、ゲーム・動画の視聴など）は厳禁とし、違反者は厳重に対応します。場合によっては退出を命じることがあります。 （変更後） ①原則として双方向型の講義とします。 ②遠隔授業のため座席は指定しない。 ③遠隔授業であっても他の受講生の迷惑となる行為は厳禁とします。</p>			

教科書	
. 使用しない。	

プリント資料及び参考文献	
<p>①プリント ・あり ②参考文献 ・石原武政、竹村正明（編著）、「1からの流通論」、中央経済社、2009年 ・上岡史郎著、「販売士検定3級 テキスト&問題集」、成美堂出版、2018年</p>	

授業計画	
<p>1. 流通の基本 2. 流通革命と業態革新 3. 製造業の流通・卸売業の流通 4. 小売業の流通①（基本） 5. 小売業の流通②（業態） 6. 小売業のマーチャンダイジング①（計画） 7. 小売業のマーチャンダイジング②（管理） 8. 中間まとめテスト 9. 小売業のマーケティング①（戦略） 10. 小売業のマーケティング②（店舗・売場） 11. 小売業の販売・経営管理①（基本） 12. 小売業の販売・経営管理②（法規） 13. 小売業の集積とまちづくり 14. 小売業の生き残り課題 15. 期末まとめテスト</p>	

授業形態（アクティブ・ラーニング）	
<input type="checkbox"/>	ア：PBL（課題解決型学習）
<input type="checkbox"/>	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="checkbox"/>	ウ：ディスカッション、ディベート
<input type="checkbox"/>	エ：グループワーク
<input type="checkbox"/>	オ：プレゼンテーション
<input type="checkbox"/>	カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間	
<p>①予習 事前にシラバスに記載された内容等について、参考文献やその他の書籍、インターネット等で調べてくること。（30分程度） ②復習 授業中に強調されたところを中心に、レジュメと参考文献等を読み直し、理解を深めること。（30分程度） ③その他 1）中間及び期末のまとめテストに関する勉強時間（各90分） 2）レポート （変更前）2回程度、各自のフィールドワークをもとにしたもの（予定）に必要な時間（各60分） （変更後）2回程度に必要な時間（各60分）</p>	

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
<p>（変更前） Responを使用して、毎回の授業において出席及び当該回の理解度チェックを兼ねた小テストを行う（予定）。 （変更後） Skype、Respo等を使用して、毎回の授業において理解度チェックの小テストを行う（予定）。</p>	

実務経験の有無及び活用	
<p>実務経験あり。 経済産業省登録中小企業診断士。商店街、共同店舗、中小小売業の経営診断の経験あり。</p>	

備考	